

学校における教科横断的なESDの学び

2015/3/13

ESD Education for Sustainable Development

■ 持続発展教育 ■

“持続可能な社会づくりに向けて課題を見だし、それらを解決するために必要な能力・態度を身に付けることを通して、持続可能な社会の形成者としてふさわしい資質や価値観を養う”（国立教育政策研究所）

ESD(国立教育政策研究所)

“持続可能な社会づくりに向けて課題を見だし、それらを解決するために必要な能力・態度を身に付けることを通して、持続可能な社会の形成者としてふさわしい資質や価値観を養う”として

- 「批判的に思考し、判断する力」
- 「未来像を予測して計画を立てる力」
- 「多面的、総合的に考える力」
- 「コミュニケーションを行う力」
- 「他者と協力する態度」
- 「つながりを尊重する態度」
- 「責任を重んじる態度」

ESD (国立教育政策研究所)

“持続可能な社会づくりに向けて課題を見だし、それらを解決するために必要な能力・態度を身に付けることを通して、持続可能な社会の形成者としてふさわしい資質や価値観を養う”として

- 「批判的に思考し、判断する力」
- 「未来像を予測して計画を立てる力」
- 「多面的、総合的に考える力」
- 「コミュニケーションを行う力」
- 「他者と協力する態度」
- 「つながりを尊重する態度」
- 「責任を重んじる態度」

- 多様性
- 相互性
- 有限性
- 公平性
- 連携性
- 責任制

ESD (国立教育政策研究所)

“持続可能な社会づくりに向けて課題を見だし、それらを解決するために必要な能力・態度を身に付けることを通して、持続可能な社会の形成者としてふさわしい資質や価値観を養う”として

概念の形成

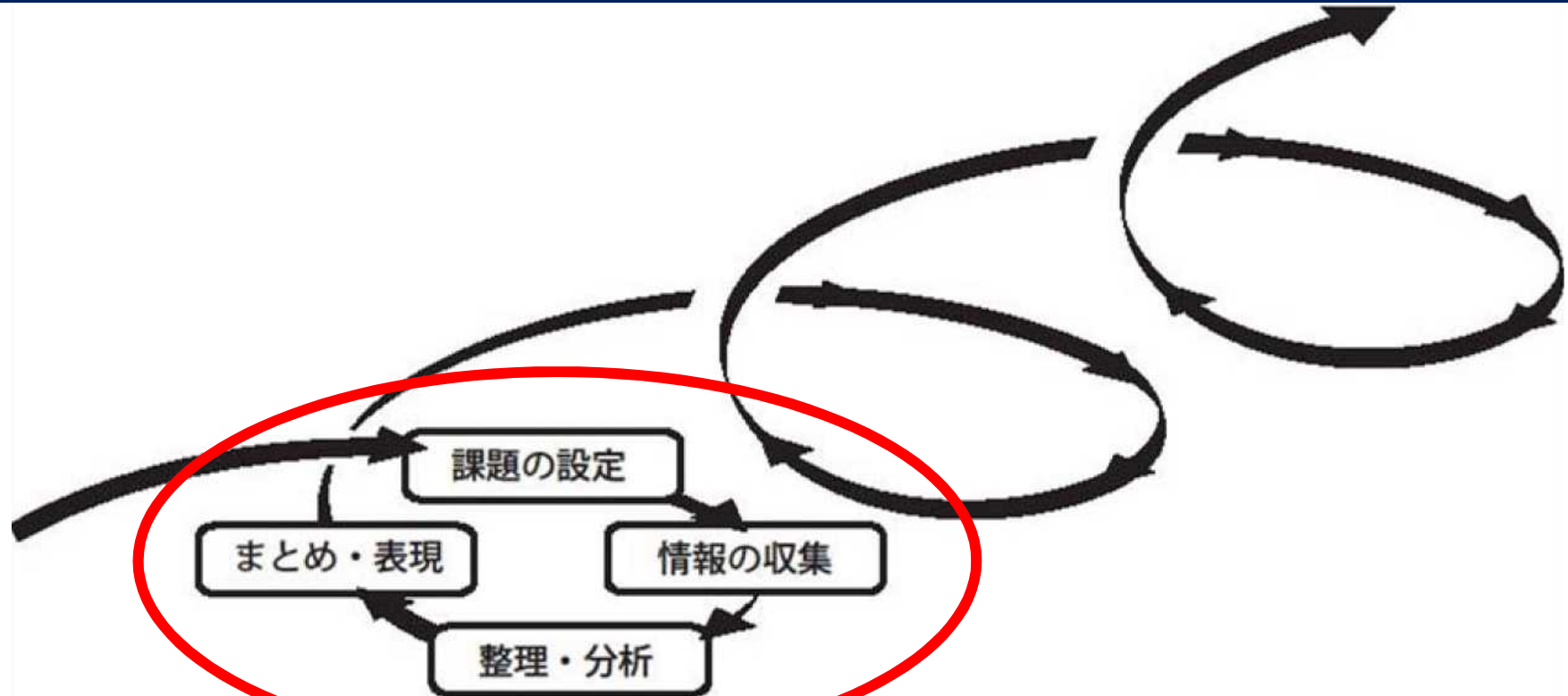
- ・多様性
- ・相互性
- ・有限性
- ・公平性
- ・連携性
- ・責任制

能力・態度の育成

- ・批判的に思考し、判断する力
- ・未来像を予測して計画を立てる力
- ・多面的、総合的に考える力
- ・コミュニケーションを行う力
- ・他者と協力する態度
- ・つながりを尊重する態度
- ・責任を重んじる態度

教科・領域/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
国語	伝えたいことをはっきりさせて書こう			アップとルーズで伝えよう(表現力)					調べたことを知らせよう			
算数												
社会	暮らしとごみの始末		私たちの暮らしと水									
理科	春の生き物を調べよう		夏の生き物を調べよう			秋の生き物を調べよう			冬の生き物を調べよう			
総合的な学習の時間	私たちの水、地球の水		キッズISO 1400に取り組もう					世界遺産から、東雲トレジャー				
特別活動	クリーンデー (環境・地域参加)		クリーンデー (環境・地域参加)		国際理解集会		東雲フェスティバル			ユニセフ集会		
道徳	公園をきれいに		カンボジアから来た留学生		ガイジンと呼ばないで			子どもの権利条約				
音楽	郷土の音楽											
図工						みんなのギャラリー (自国文化理解)		外国の友だちの教室から (異文化理解)				
体育								育ちゆく体とわたし				

総合的な学習の時間における 探究的な学習における児童・生徒の学習の姿



■ 日常生活や社会に目を向け、児童・生徒が自ら課題を設定する。

■ 探究の過程を経由する。

- ① 課題の設定
- ② 情報の収集
- ③ 整理・分析
- ④ まとめ・表現

■ 自らの考えや課題が新たに更新され、探究の過程が繰り返される

「学習指導要領解説 総合的な学習の時間編」から

学校における教科横断的なESDの学び 参考資料

2015／3／13

目標・内容の設定

(学習指導要領解説P19/20)

総合的な学習の時間の目標

「横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに、学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。」

第2 各学校において定める目標及び内容

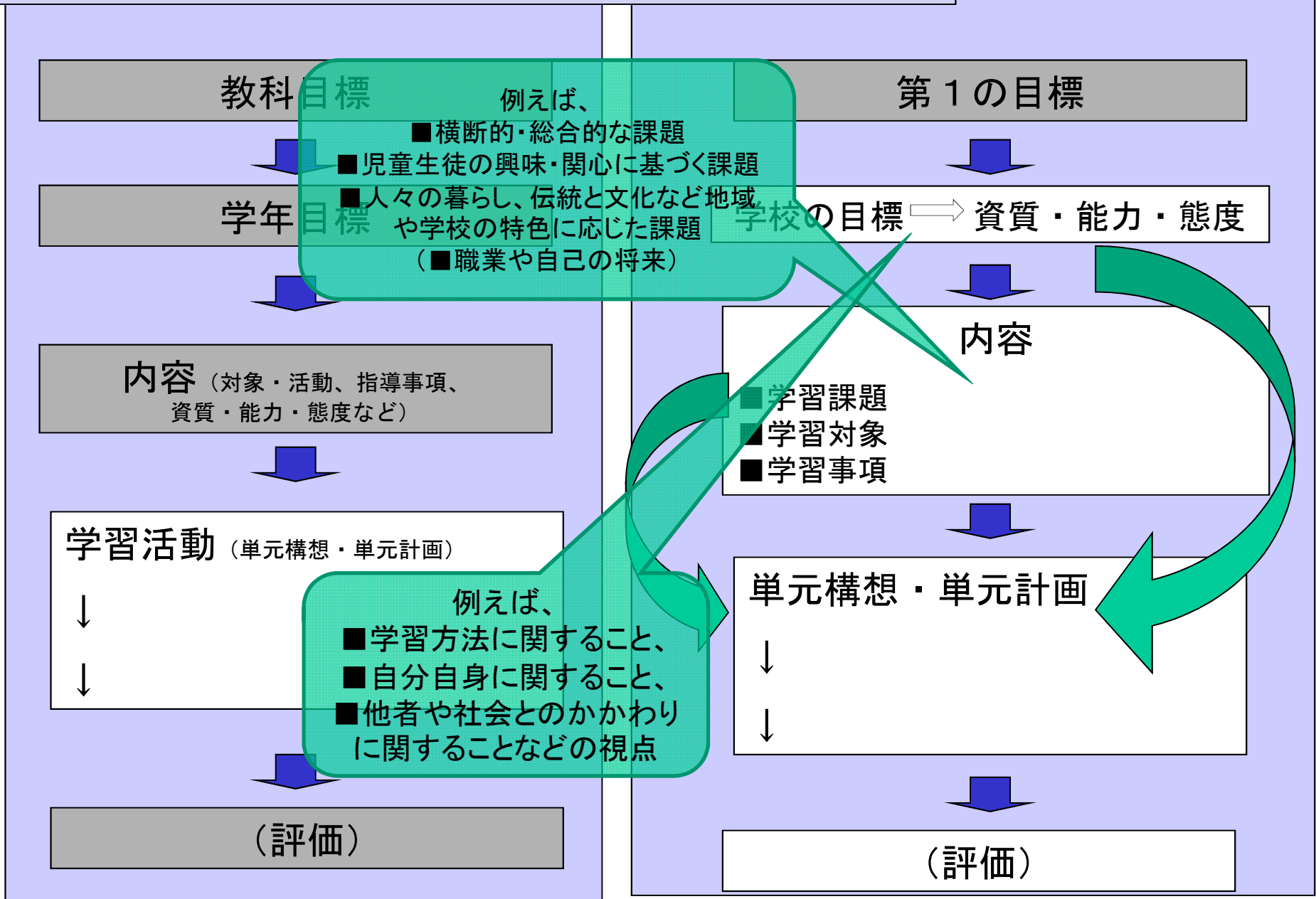
1 目標

各学校においては、第1の目標を踏まえ、各学校の総合的な学習の時間の目標を定める。

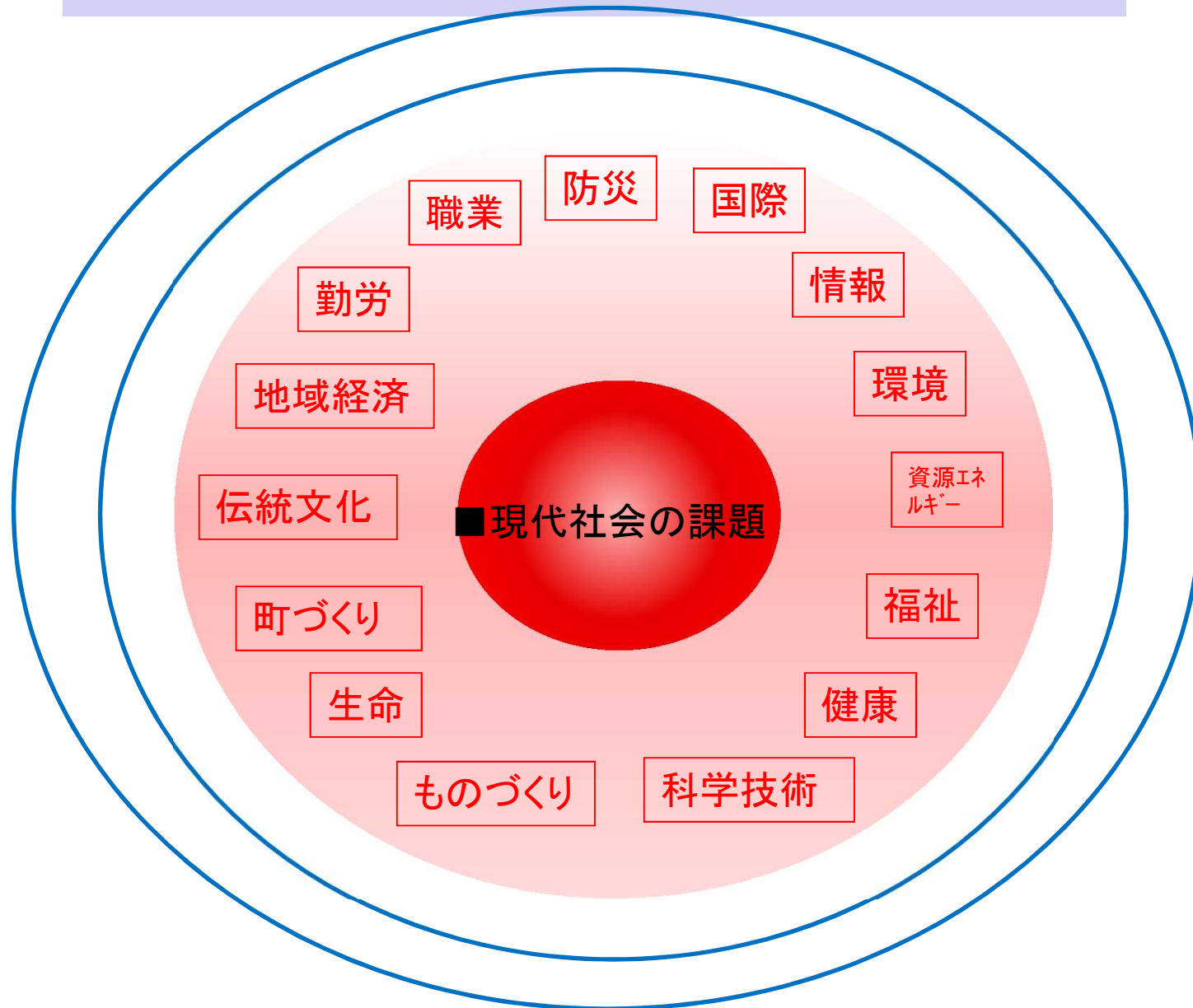
2 内容

各学校においては、第1の目標を踏まえ、各学校の総合的な学習の時間の内容を定める。

総合的な学習の時間と各教科等との比較



教育的に価値ある諸課題



実社会や実生活で活用できる能力の育成

● 学習方法

● 自分自身

● 他者や社会との
かかわり

・課題設定力
・情報収集力
・思考分析力
・表現力
(情報編集能力・クリティカル
シンキング能力・プレゼン
テーション能力など)

・意思決定力
・計画実行力
・自己理解力
・将来設計力
(プランニング能力・ア
クション能力・セルフコ
ントロール能力など)

・他者理解力
・協同力
・共生力
・社会参画力
(コミュニケーション能
力・チームワーク能力
など)

総合的な学習の時間と各教科等との比較

